

第1回 熊本都市圏3連絡道路 有識者委員会

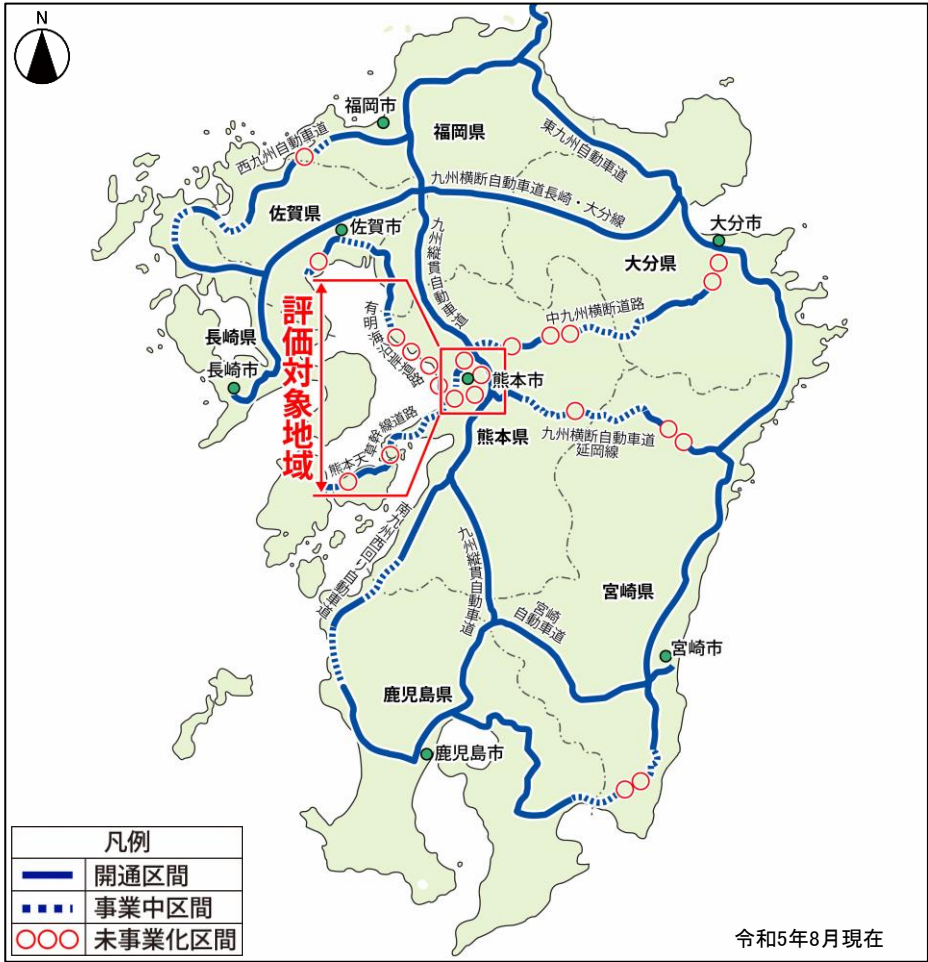
～評価対象区間・今後の進め方(案)～

令和5年11月30日

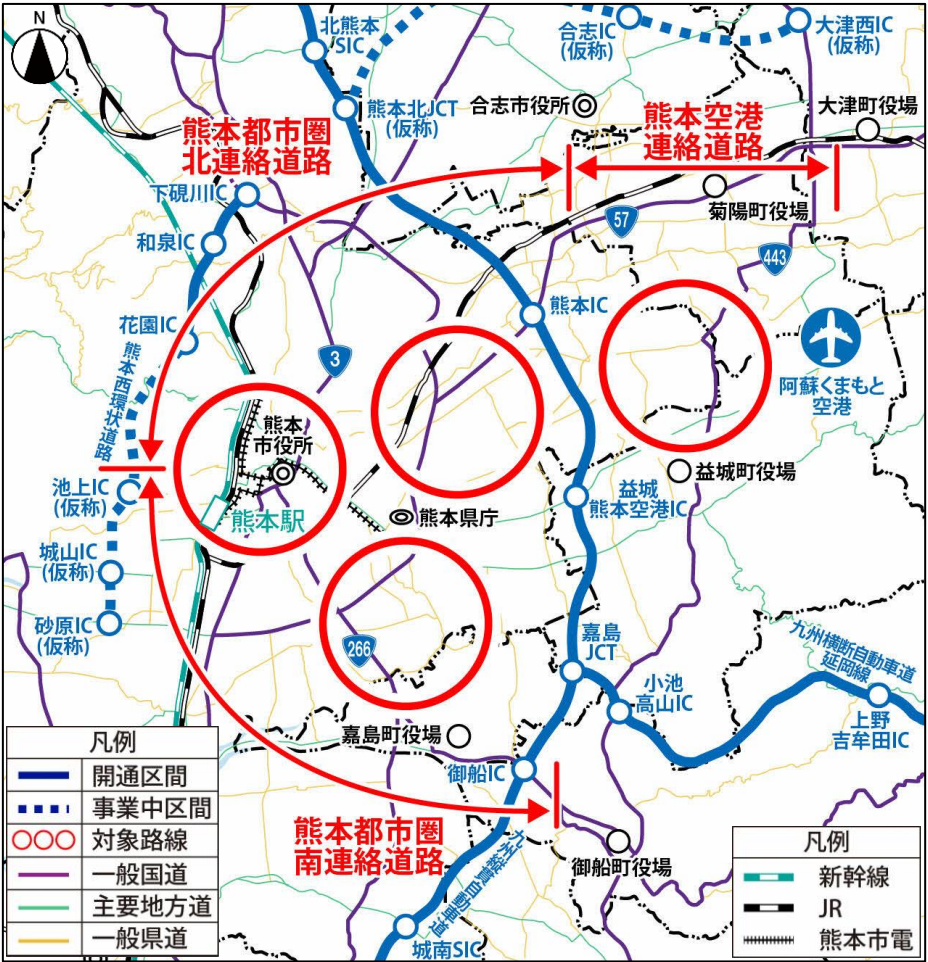
1. 評価対象区間

➤ 対象路線は、「熊本県新広域道路交通計画」において掲げられた、熊本市中心部から高速道路ICまでを約10分、熊本空港までを約20分で結ぶ「10分・20分構想」を実現に資する3つの高規格道路。

【広域図】



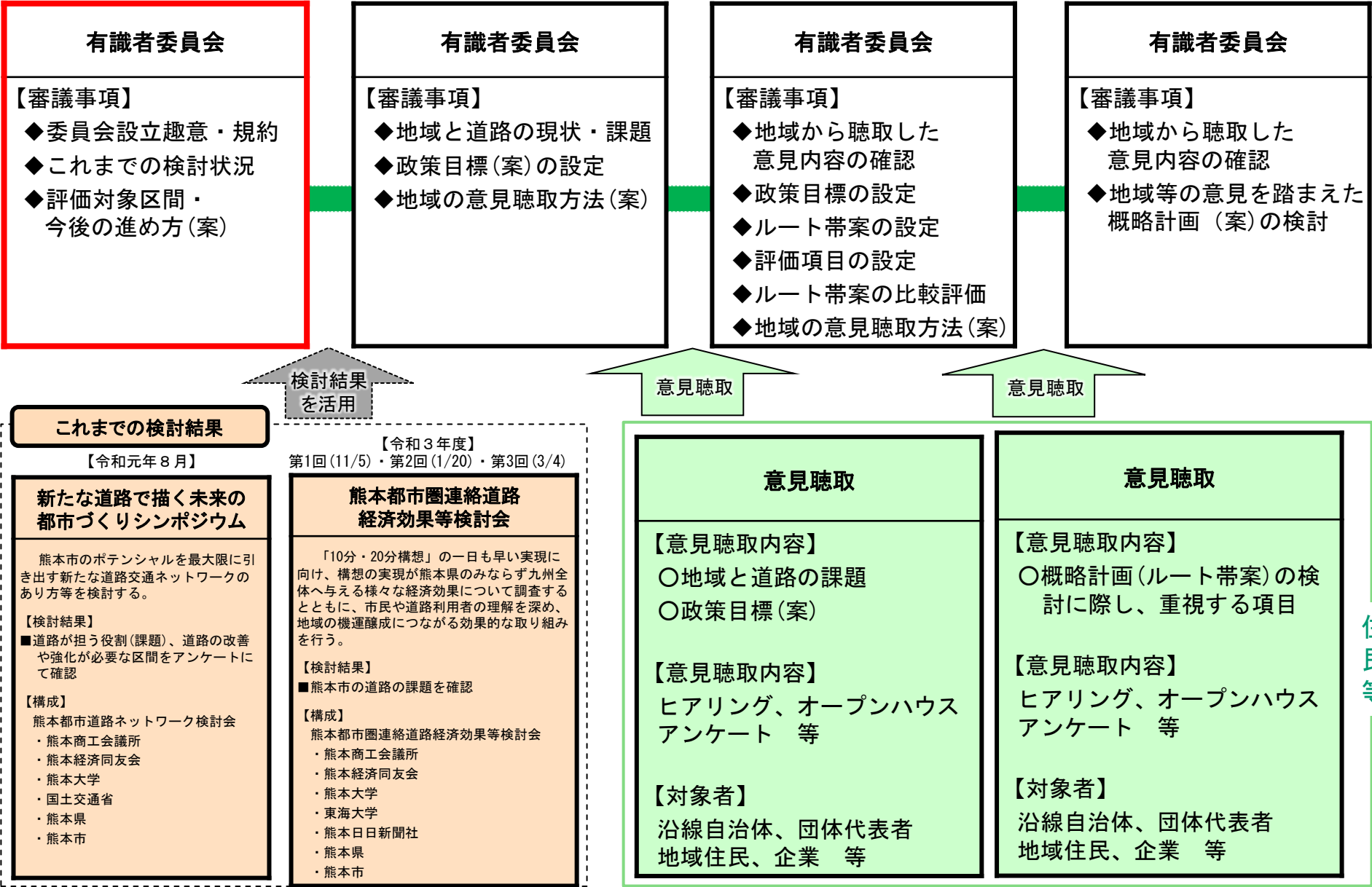
【対象区間位置図】



2. 今後の進め方(案)

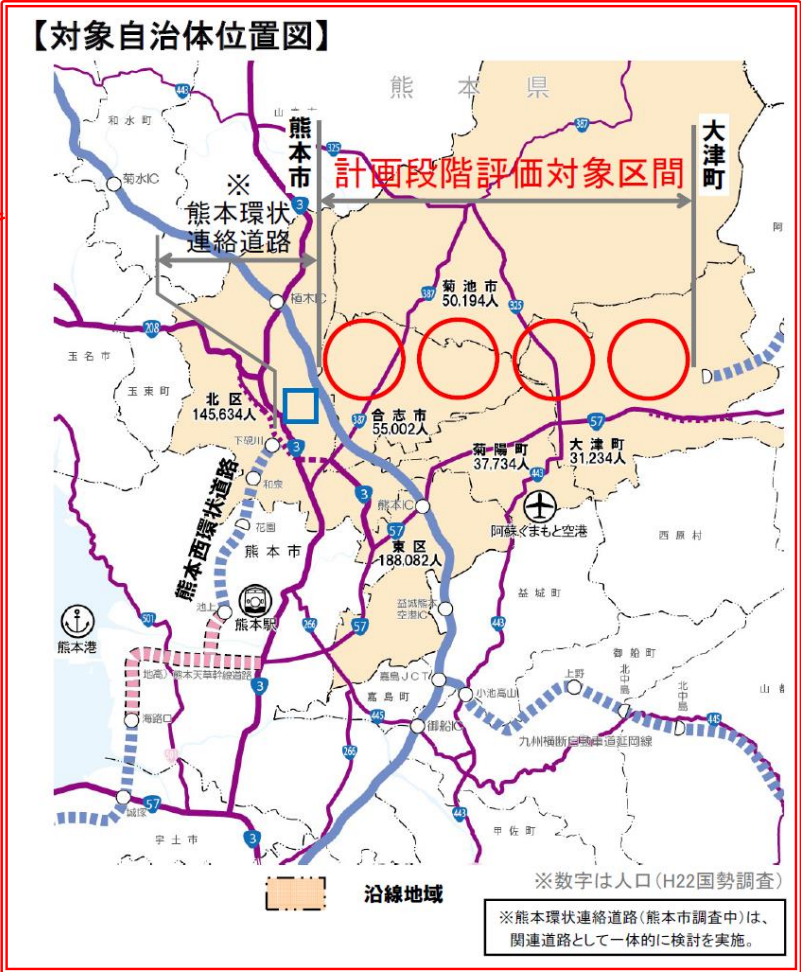
今回
【令和5年11月30日】

※下記フロー図は委員会の開催回数を示したものではありません。



■ 中九州横断道路(熊本市～大津町)の概要

- 所在地:熊本市～大津町 ●実施期間:平成25～27年
- 熊本市～大分市を結ぶ延長約120kmの自動車専用道路のうち、延長約20km区間。



■ 情報提供・意見把握の方法

中九州横断道路(熊本市～大津町)
アンケート

道路計画に関するご意見をお聞かせください!



中九州横断道路(熊本市～大津町)の道路計画を進めるにあたり、下記の日時、場所においてオープンハウス(パネルの展示と合わせスタッフが説明)を行います。
「ルート案を検討する際に重視すべき事項」、「インターチェンジなど周辺道路からのアクセスを計画する際に重視すべき事項」等について、皆様のご意見をお聞かせください。

開催時間 平日10:00～16:00 土10:00～16:00

熊本市北区	熊本市東区	合志市
8月22日 〇 北区役所	8月21日 〇 東区役所	8月21日 〇 合志市役所
8月24日 〇 センター	8月23日 〇 東部公民館	8月23日 〇 合志市総合センター「ワイナール」
熊本市	大津町	
8月22日 〇 熊本市役所	8月22日 〇 大津町役場	8月21日 〇 大津町役場
8月24日 〇 道の駅水「養生市場」	8月23日 〇 熊本市役所	8月24日 〇 おおつ図書館

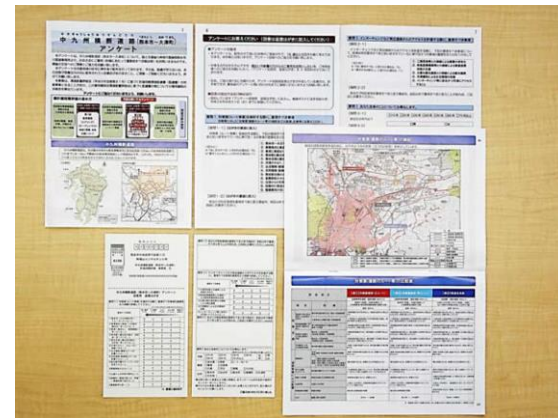
国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所

▲チラシ・ポスター

▶ 企業等ヒアリング



▶ オープンハウス



▲住民アンケート

その他にも、

- ・ 各自治体HPへの掲載
- ・ ケーブルテレビによる広報
- ・ 新聞広告 などを活用

■ 有識者委員会の設置

国直轄事業の事業評価など地方における道路事業の効率的な実施に関し、意見を聴取すること等を目的として、『社会資本整備審議会道路分科会 九州地方小委員会』を設置。

《九州地方小委員会の事務【運営規則(第2条)】》

- ・ 地方の道路事業の効率的な実施に関し、整備局からの報告を受けること。
- ・ 整備局から受けた報告に対し意見がある場合には、調査結果を分科会長に対して報告すること。

■ 本渡道路の概要

- 所在地: 熊本県天草市 ●実施期間: 平成21～22年
- 熊本天草幹線道路の一部を構成する道路で、延長約4kmの自動車専用道路。
(このうち延長約1.3kmの区間が、令和5年2月25日に開通)



※以降、熊本天草幹線道路(本渡道路(仮称))検討委員会資料より(平成22年5月 熊本県)

■ 有識者委員会の設置

地域住民等の意見を把握してより良い道路計画を策定するにあたり、客観的な立場から助言を行うこと及び地域住民等の意見を基に、道路計画において特に配慮すべき事項等にかかる助言を目的として、学識や行政、地元経済界により『熊本天草幹線道路(本渡道路)検討委員会』を設置。



全4回の委員会を経て、計画時の配慮事項や最適ルート帯選定時の留意点について熊本県に提言



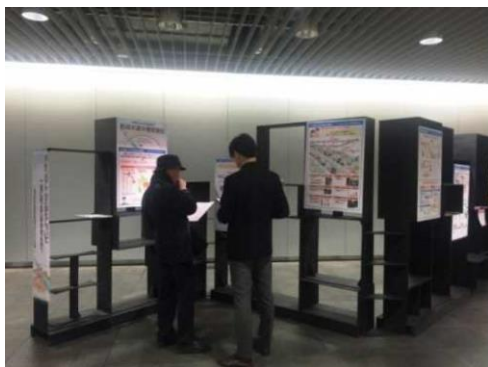
■ 情報提供・意見把握の方法

目的	手段	実施方法	対象		特徴
			地域住民 (天草市・ 苓北町)	道路利用 者	
情報提供	チラシ(本渡道路(仮称)だより)	①市、町広報誌に折り込み同送	全戸配布		○内容を詳しく提供可能 ○比較的安価 ◆対象地域(2市町)が限定
		②天草地域の公共施設等に留置き	天草地域来訪者		○内容を詳しく提供可能 ○比較的安価 ・施設との調整必要
	県広報紙	③県広報紙の記事として掲載	熊本県全域		○県全域が対象 ○安価 ◆伝達できる内容が少ない ◆配布時期が遅れ、タイムリーな情報提供ができない
	新聞	④新聞広告・チラシとして全県に配布	熊本県全域		○内容を詳しく提供可能 ○県全域が対象 ◆公平性を保つためには複数紙に入れる必要があり費用がかかる。
意見把握	ホームページ	⑤県ホームページ内に、専用サイト作成	全国		○内容を詳しく提供可能 ○比較的安価 ○対象が広い ◆インターネット利用で関心のある方のみ
	アンケート	⑥天草市・苓北町住民(15才以上)無作為抽出配布(5,000人予定)	無作為抽出		○比較的安価 ・統計的には十分な精度が確保できる ◆意見を示す機会がない住民が発生
		⑦全戸配布	全戸		○全世帯に意見を示す機会有り ◆全世帯配布になるため世帯主の意見となる可能性があり偏りが予想される。 ◆費用・集計期間増
		⑧その他・市役所支所等に留置・ホームページ等			○⑥と⑦と同時に実施することで補完 ・誰でも何回も回答できるため、意見の取扱には留意が必要
	住民説明会	⑨集会を開き、担当者が内容説明、意見を収集	関心のある人		○関心のある人が、十分理解した上で意見提示可能 ◆天草市・苓北町の人口約10万人。自治会単位での開催の場合、費用・期間増大。旧市町(2市8町)単位での開催の場合、費用・期間は低減されるが参加者の移動等の負担を考慮すると効果は発現しにくい。 ◆回答者が偏る可能性有り
	関係者ヒアリング	⑩キーパーソン(利害関係者)にヒアリング	選定した代表者		○重要な意見が聞ける可能性有り ◆対象が限定され、選考が課題 ◆検討会委員と重なる可能性有り

■ 検討会の設置

北海道新幹線札幌延伸等を踏まえ、札幌都心部と高速道路とのアクセス強化を図るため、関係機関の連携のもと、創成川通の課題解決方策について検討を行うことを目的に、札幌市、北海道及び北海道開発局の3者で『札幌都心アクセス道路検討会』を設置。（4回開催し、検討結果をとりまとめ）

■ 情報提供・意見把握の方法



▲パネル展(5会場)



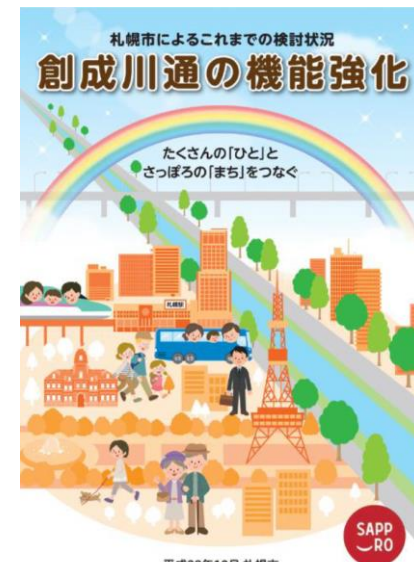
▲オープンハウス(3会場)



▲ワークショップ(30名参加)

[illegible]

▲アンケート



▲パンフレット

＜その他＞

- ・ 札幌市HPや広報誌にて検討状況を周知
- ・ 沿線町内会への回覧や役員への説明等により検討状況を周知